

広報たらぎ

2026 3
No.686

笑って過ごす未来のために
今できること



球磨郡市広報紙研究協議会合同特集

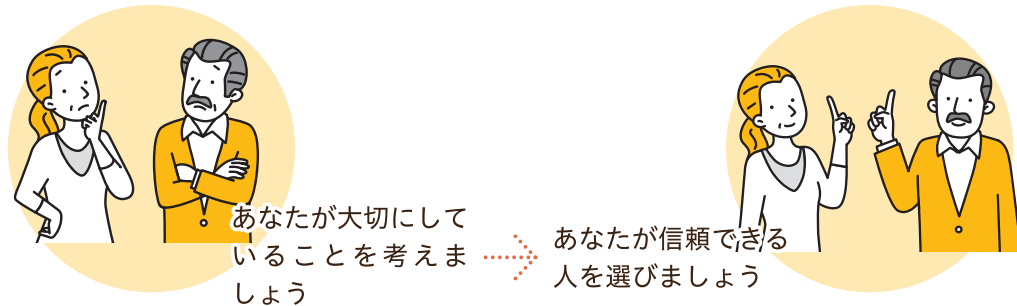
大切な人と話そう。未来の自分につなげる
「人生会議」

大切な人と話そう。未来の自分につなげる「人生会議」



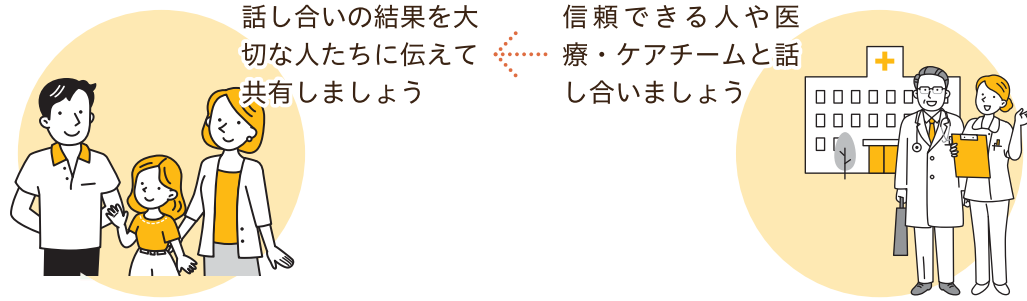
ACPの進め方

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、周囲の信頼する人たちと繰り返し話し合い、共有することが重要です。



↑ 何度でも繰り返し考え話し合しましょう ↓

厚生労働省の「人生会議学習サイト」では、人生会議を行う上でのポイントや、実際に人生会議で話し合う内容をまとめることができます。



【 ACP の勉強会・研修会を取材しました 】

各地域では、ACPに関する勉強会が開催されています。今回、湯前町の健康教室と人吉シニアクラブ女性委員会の研修会を取材しました。会では、自分と大切な人が「もしものための話し合い」をするきっかけをつくる『もしバナカード』を使い、残された人生をテーマに、参加者たちが話し合いました。



▲カードを使い、自分が大切にしていること、どうケアしてほしいかなどを話し合った

近年、注目を集めている「終活」。終活とは、残りの人生をより良いものにするために、身の回りの整理や、自分の希望を明確にしておくことです。その中でも、重要なのが「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）」。

ACP（人生会議）を知る

大切な医療やケアを自分で選ぶために話し合う「ACP」。今、なぜ必要とされているのでしょうか？

望む将来を決めておく

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）とは、将来の医療やケアに関する希望を、元気なうちに事前に決めておく進め方のことです。「人生会議」とも呼ばれます。病气や加齢で判断が難しくなる前に、自分の意向を家族や医療者に伝え、共に最適な医療・ケアの選択をすることで、体調の回復や生活の質の向上につながらない無益な医療処置を避け、本人が望む生活を尊重することができるものです。

認識が広がる

近年、社会全体でACPの重要性が認識され、各地での実践が広がっています。高齢化の進展に伴い、終末期医療の意思決定を早い段階で行うことは、本人や家族の安心感を高める上で極めて重要です。ACPは、いざという時に大切な人が迷わず、本

人の意向に沿った対応ができるようにするための準備もいえます。

また、ACPは一度決めたら終わりではありません。人生の変化や状態の変化に応じて見直すことが大切です。実際に多くの医療機関や福祉施設がACPの実施に力を入れています。地域住民向けの相談会や啓発活動が行われています。これらの活動は、自分の希望をしっかり伝える手助けとなり、医療者や家族との円滑なコミュニケーションを促進します。

地域のサポートも活用しながら、より多くの人が自分の意思を明確にし、家族や医療者とのコミュニケーションを深めながら安心して未来への準備を進めていくことが大切です。



参加者の声



ゆきえ 山本 幸江さん (68 = 湯前町)

これまで何度か「もしバナゲーム」を体験しています。話し合う内容はさまざまですが、他の人の意見を聞くと自分の考え方が変わることもあります。ACPの教室に参加して学び、通帳の整理などを始めました。



むつこ 泉 睦子さん (84 = 人吉市)

今回の研修会には、これからの老後の生き方について知りたいと思い参加しました。研修会で学んだことを持ち帰って家族で話し合いたいです。また、地区の人やグラウンドゴルフの仲間にも広めたいと思います。



とみこ 園田 富巴子さん (66 = 人吉市)

研修会でACPを取り上げて、いろいろな人に知ってほしいと思い企画しました。今回考えた内容は、人生の最後を迎えるにあたりとても大切なことだと思います。もっと多くの人にACPが広まればと願っています。

もしもに備えて考えてみる

病気になったり介護が必要になったりしたとき、これからどのように暮らしたいか、治療やケアについて実際に考えてみましょう。

あなたにとって大切なことは？

- 楽しみがあること
- 身の回りのことが自分でできること
- 先々に起こることを詳しく知ること
- 一日でも長く生きること
- 家族や大切な人との時間を大切にすること

あなたの考えを書いてみましょう！
 生活環境が変わった時や人生の節目
 (誕生日や結婚記念日など)に
 話し合いをして
 見直すことも大切です！



あなたが受ける治療やケアの希望は？

①もしも、病気になったり大きなけがをしたら？

- 一日でも長く生きられるような治療を受け続けたい
- 期間を決めて治療を受けて、それから考えたい
- とにかく病気が治ることを目的とした治療を受けたい
- 死期が早まっても、痛みや苦しみを和らげるための十分な処置や治療を受けたい
- できるだけ自然な形で最期を迎えられるように、必要最小限の治療を受けたい
- 延命は考えず、穏やかに過ごしたい

②もしも、病気や障がいなどで自分で歩けなくなり介助が必要になった時は、どこでどう過ごしたいですか？

- どこで？ 病院 施設 自宅 その他 () 分からない
- どのように？ 家族に協力してもらいたい 食事やトイレなど、最低限自分でできる生活がしたい
- とにかく長生きしたい 家族に迷惑をかけたくない その他 ()

③もしも、病状が進み、最期の時が近くなった時に過ごしたい場所はどこですか？

- 病院 施設 自宅 分からない その他 ()

【 ACP の勉強会を開催します！ 】

山江村で「ACP セミナー」を開催します。どなたでも参加できます。この機会にぜひ参加してください。参加希望の人は、事前に申し込んでください。

期日 5月28日(木)
時間 午後1時30分～
場所 山江村農村環境改善センター2階大会議室
 (山江村大字山田甲1356番地1)
申込・問合せ 山江村地域包括支援センター (☎23-2232)

【 ACP の勉強会を開催しませんか？ 】

各市町村では、ACPに関する勉強会に講師を派遣しています。詳しくは各市町村の担当窓口にお問い合わせください。

人吉市高齢者支援課元気・長生き係	☎22-2111 内線1211	相良村保健福祉課福祉係	☎35-1032
錦町保険政策課地域包括支援係	☎38-4020	五木村地域包括支援センター	☎37-2214
多良木町福祉課高齢者支援係	☎42-1255	山江村地域包括支援センター	☎23-2232
湯前町保健福祉課介護保険係	☎43-4112	球磨村地域包括支援センター	☎32-1112
水上村保健福祉課	☎44-0313	あさぎり町地域包括支援センター	☎45-7231

ACPと歩む現場から

「自分らしく生き、自宅で最期を迎える」ことを支える在宅医療。ACPとの関わりや現場の工夫を、専門家に聞きました。

医療・介護の連携で支える在宅ケア

在宅医療とは、通院が困難な人が住み慣れた自宅で医療サービスを受けられるよう、医師や看護師などが訪問して診療や治療を行うことです。病院と同じような医療環境を自宅でも実現させたいという強い思いが根底にあります。

ACPの観点から見ると、在宅医療は本人の「最期どこで過ごしたいか」という願いを尊重するための、極めて重要な考え方として位置付けられます。自宅で見送られるという選択自体が、ACPが叶っている状態といえるでしょう。かつては自宅のみとりが困難な状況もありましたが、現在は地域の連携や法解釈の改正により、患者さんのACPを実現するための環境整備が進んでいます。

在宅でみとれる環境へ

人吉球磨地域は、九州の中でも在宅率が低い地域です。

その背景には、病床や介護施設が非常に多いため、最期は施設に入るのが当然という環境が確立されていたことがあります。対照的に、都会では病床不足から在宅みとり率が急増しています。

しかし現在、人吉球磨でも在宅医療の環境が整備されています。訪問看護ステーションやケアマネジャーが増加し、職種間の連携体制が構築されてきました。これにより、以前の「家族に大きな負担がかかる」というイメージは払拭され、同居の高齢者でも在宅でみとれるケースが増えている状況です。また、地域の保健所や介護施設も、重症者の受け入れやみとりに積極的になってきています。

最後まで自宅で過ごしたいという思いに応えるために

在宅医療を進める中で、連携の重要性を痛感した大きな出来事があります。約15年前、自宅で亡くなった患者さ

んに対し、医師の到着が遅れたために警察の検視が入ってしまった事例です。当時の医師法第21条(無診察診療の禁止)の解釈が厳しく、原則として医師が24時間以内に診察していないと、死亡診断が難しくなったためです。この状況を改善するため、国(厚生労働省)が解釈を変更。最終的にかかりつけ医が「病死」または「異状死ではない」と判断した場合には、検案や検視が不要となり、自宅でのみとりが格段にやりやすくなりました。

スマホでつながる医療連携

病院での環境を自宅で実現するためには、職種を超えた即時的な情報共有が欠かせません。その目的で導入しているのが、厚生労働省の認可も降りているスマホを使った医療特化型の情報共有システム。これは患者さんごとに「部屋」を持つ仕組みで、医師、看護師、薬剤師、ケアマネジャー、そしてご家族などが参加しています。このシステムでは、例えば患者さんの急な訴えに対し、看護師が駆けつけてバイタル情報を測定



とやまクリニック 副院長
とやま ゆうじ
外山 裕二 先生

内科胃腸科・肛門科として開業。がん治療を行い退院した患者さんのがんが再発。患者さんの「自宅でみとってほしい」という要望がきっかけで在宅医療の世界へ。



◀患者さんの自宅を訪問し、世間話を交えながら丁寧に診察する



左から田中組長、白石事務局長

農事組合法人たらぎ大地 県農業コンクールで優良賞を受賞

1月29日、ホテル熊本テルサにて令和7年度第66回熊本県農業コンクール大会表彰式が開催され、本町からは農事組合法人たらぎ大地（代表理事組長 田中英一）が、地域農業を支える取り組みを評価され、地域農力部門で優良賞を受賞されました。

このコンクールは、熊本県の農業および農村地域の振興・発展に寄与されている優秀な農業経営者等を表彰するものです。

誠におめでとうございます。



石井町長、吉村教育長、ジョイフルのぎくの皆さん

福祉施設への慰問30年 熊日緑のリボン賞を受賞

1月26日、第130回「熊日緑のリボン賞」を受賞された、ジョイフルのぎくの皆さまが町長へ表彰訪問されました。

この賞は、長年にわたり県内社会奉仕や環境美化活動を行っている方々をたたえる賞で熊本日日新聞社が表彰を行っています。

ジョイフルのぎくは、今年で30周年を迎える女性コーラスグループで、さまざまな場所で活躍されています。

誠におめでとうございます。



美味しいメンマでおもわず笑顔に

おいしく食べて放置竹林を学ぶ 学校給食で町内産メンマを提供

1月21日、町内小・中学校と球磨支援学校の学校給食830食で多良木町産メンマを使用した献立が提供されました。これは、1月24日から30日までの全国学校給食週間にあわせ、地産地消の推進など食育の観点から取り組んでいるものです。

メンマは、元地域おこし協力隊員の矢山隆広さん（多良木区3）が町で放置されている竹林問題を解決したいという思いから、町産のタケノコを使用し、作られています。

また、当日はメンマについてクイズ形式の動画が流れ、子どもたちは美味しく調理されたメンマを味わいながら、真剣に耳を傾けていました。

- 02 大切な人と話そう。未来の自分につながる「人生会議」
～球磨郡市広報紙研究協議会合同特集～
- 06 Taragi Town Topics
- 08 私たちは副業型地域活性化起業人です/
ぶらっとたらぎ散歩
- 09 創立150周年 黒肥地小学校の歩み
- 14 北海道南幌町との児童交流 ～訪問編～
- 15 令和7年度公金の運用状況/国税日より
- 16 40歳になったら特定健診の対象です
- 17 国民年金インフォメーション
- 18 教育委員会日より
- 20 すこやかだより
- 21 Information
- 23 暮らしのカレンダー
- 24 社協だより



ひな飾り展示の様子 交流館石倉

春を告げるイベントを開催 人吉球磨のひなまつり

2月1日から3月31日にかけて、本町では「たらぎひなまつり散歩道」が開催され、笑美寿のびる会が飾られた交流館石倉をはじめ、町内各所にひな飾りが展示されました。また、3月1日にはえびす広場で「おひなマルシェ」があり、多くの人で賑わいました。

【展示場所】

- 交流館石倉 3月15日まで
- 槻木ふるさとの森休養施設 3月31日まで
- 手ままごと 源島宅(黒3区) 3月15日まで
- 太田家住宅・旧白濱旅館
- 久米公民館・ひととえ源島宅



指導員として農林業センサスに3回従事

長年にわたる功績をたたえ 関本さん農林水産大臣表彰受賞

多良木町統計調査登録調査員の関本典伸さん（多良木区1）が熊本県統計調査功労者表彰式にて農林水産大臣表彰を受賞されました。

関本さんは、登録調査員として長年に渡り、各種統計調査に従事されています。

この度、農林業センサスの指導員として農林行政の基礎資料の基盤整備に貢献した功績をたたえ表彰されました。

誠におめでとうございます。



表彰を受けた鶴田さんと石井町長

長年にわたりボランティア活動 鶴田さんへ感謝状贈呈

1月26日、役場応接室で鶴田民子さん（多良木区1）に石井町長から感謝状が贈呈されました。

町では、1月17日のボランティアの日になみ、長年にわたり町内でボランティア活動をされている方に感謝状を贈呈しています。

鶴田さんは、44年にわたり週1回、国道219号沿い（セブンイレ前）ドラッグストア（モリ）の清掃作業や、地域のリサイクルなどのボランティア活動を行っておられます。

いつもありがとうございます。



仏像(ダミー)の搬出訓練

1月26日は「文化財防火デー」 文化財防火訓練を実施

1月25日、「中山観音堂（奥野）にて火災発生時の通報と仏像搬出訓練、地元消防団による消火訓練、上球磨消防署による消火器使用講習会を行いました。

文化財防火デーは、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県）の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基づいています。

本町も、木造の文化財が多く残る地域です。文化財は地域の宝であることを認識し、文化財を火災・震災から守るため、防火訓練を実施しました。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

私たちは副業型地域活性化起業人です



⑤ 東方 飛龍
出身 愛知県愛西市
趣味 筋トレ
多良木町の好きなスポット
妙見野自然の森公園

⑥ 三宅 凌平
出身 岐阜県可児市
趣味 サウナ
多良木町の好きなスポット
ブルートレインたらぎ

はじめまして！名古屋の企業に所属し、「地域活性化起業人」として多良木町で活動している東方と三宅です。

普段は都会で働く私たちですが、多良木町の豊かな自然や、皆さまと交わす温かいコミュニケーションにいつも心癒されています。

私たちは現在、町公式Instagramの運用を担当し、自然の絶景や歴史ある建物、美味しい農産物など、外からの視点で見つけた「懐かしさとロマンあふれる魅力」を発信しています。今後は町の魅力がさらに伝わるよう、動画の投稿にも挑戦します！右のQRコードからぜひフォローしていただき、皆さまと一緒に大好きな多良木町の魅力を共有していたら嬉しいです。どうぞ、よろしくお願いします。



TARAGI_OFFICIAL

問 企画観光課企画係 ☎ 42-1257

創立150周年

黒肥地小学校の歩み

明治8年8月に公立小林小学校として創立された黒肥地小学校は、創立150周年という節目の年を迎えました。これまで地域に根差し、地域とともに歩み続けてきた黒肥地小学校は、幾度の改称や柳野分校の創立などを経て、5、497人の卒業生を輩出しています。現在は本校児童101名、柳野分校2名の計103名が在籍し、勉学にスポーツに励んでいます。雪が舞う極寒の2月8日、午前中にアトラクションと記念式典、午後から学習発表会と記念事業が執り行われました。アトラクションは、黒肥地東光寺地区で受け継がれている「東光寺白太鼓踊り」。保存会の方やその地区の本校児童が厳かで華麗に披露され、この地域に残る伝統文化に触れる機会となりました。

「現在学校にいる私たちはその思いを受け継ぎ、次の世代につないでいく責任があります。児童数は減っているけど、どれだけ月日が経っても、私たちの大好きな黒肥地小学校が地域の皆さんの記憶に残り、愛される学校であることを願っています」と述べました。

午後からの学習発表会では、各学年が今年度取り組んできた成果を劇や合奏などを通して発表しました。6年生は「歴史をつむぐタイムマシーンで過去から未来へ」と題し、ふるさとの良さやこれまで紡いできた歴史を未来へ繋ぐ劇を披露しました。

そして記念事業では、地元で活躍されるカトレアコールやデル・フィオーレの歌を披露をしていただき、会場は大いに盛り上がりました。その後、フィナーレとして記念ソング「あの景色に生まれ、後世に残るものを作りたいという思いから、在校生に歌詞となるワードを募集し、集まったワードをもとに県立球磨支援学校の教頭でシンガーソングライターとしても活躍されているシガキマサキ様に作曲していただきました。全員合唱が終わると、会場は暖かい拍手に包まれ、記念式典は幕を閉じました。



黒小の歴史

2026	2020	2013	1988	1975	1972	1955	1941	1892	1875
創立150周年記念式典	新型コロナウイルス感染防止のため臨時休校	体育館落成	運動場整備	創立百周年記念式典及び記念碑建立(温故知新)	校舎完成	黒肥地小学校へ改称	黒肥地村立黒肥地国民学校へ改称	黒肥地尋常小学校へ改称	公立小林小学校創立

～たらぎ観光案内人協会だより～ 久米のごんげんさん

ぶらっとたらぎ散歩



神社内にある古塔碑



頂上からの風景

久米公園にある久米熊野坐神社は、「ごんげんさん」という愛称で古くから五穀豊穡・家内安全・災難厄除の神様として敬われ、親しまれています。

鳥居の横には、多良木町有形文化財の古塔碑ことうのいしがあります。室町時代に神社を再興した相良氏十七代相良晴広、戦国武将として活躍した十八代相良義陽等の供養塔が立っています。

公園は、近くに古城、覚井かくいという地名が残るように、中世の山城があった所で、三重の横堀等の遺跡を見ることができま

す。春は桜やツツジ、秋は銀杏やもみじ、冬はしみいる静けさと澄んだ空気に満ちた空間がそこに広がっています。

近年は、拝殿まで車道が通り、頂上までの遊歩道も整備されています。三重の横堀の一部が遊歩道からはつきりと見えるようになりました。

古き時代に思いをはせ、早春の風を楽しませてみてはいかがでしょうか。

▼問合せ先
黒の蔵 ☎ 42-7520

北海道南幌町と多良木町は、平成22年2月に姉妹町を締結し、互いのイベントでの特産品の販売や児童の交流学習を行っています。

昨年夏の多良木町での児童交流（受入編）に引き続き、今回は南幌町での児童交流が1月24日から27日までの3泊4日で行われました。

今回は、4日間の様子と訪問団児童の感想をお伝えします。



▲結団出発式

役場にて結団出発式を行い、山田吉心さん(黒小)が「南幌町と多良木町の生活の違いについて学び、また多良木町で経験できない活動を体験したい」と決意表明をしました。



▲歓迎レセプション

南幌町の大崎町長、曾根南幌小学校長から歓迎の挨拶のあと、南幌小学校の寺崎結喜さんから歓迎の言葉をいただきました。また、多良木町からは井口黒肥地小学校長から訪問団長挨拶と、児童を代表して溝辺明莉さん(黒小)が「6か月ぶりに南幌町児童のみんなと再会できてとてもうれしい」と訪問の言葉を述べました。さらに、笠松ななさん(多小)、西春花さん(久小)、権頭伊央さん(黒小)が多良木町と各小学校の紹介を行いました。

レセプション終了後、児童は民泊家庭へ向かい、それぞれの家庭で翌日の夕方まで交流を深めました。

Day 2

Day 1



▲南幌町到着

新千歳空港からバスに乗り約1時間。待ちに待った南幌町へ到着。歓迎レセプション会場の「ぼろろ」の前には大勢の方が出迎えてくださいました。



▲夕食会&みんなでお泊り会

2日目の南幌町は、1月としては記録的な大雪となりましたが、訪問団児童は民泊家庭で北海道の家庭料理を食べたり、雪遊びをしたり、ワカサギ釣りを体験するなど楽しく過ごしたようでした。

夕食は南幌町農村環境改善センターにていただき、その後はボール遊びやカードゲームなどで交流を深め、就寝までそれぞれに民泊家庭での出来事を語り合っていました。



姉妹町 /

Nanporo

北海道南幌町 児童交流 - 訪問編 -





⑥磯村 颯佑
⑥久保田 颯介 (久小)

僕がこの交流事業で驚いたことは、雪の多さです。行きの飛行機では、雪が見えたと思ったら、みなで興奮し、上陸したときは、目にしたことのない雪の多さに言葉が失いました。この交流事業で初めて体験したことが沢山ありました。この活動は、僕の一生の宝物になりました。



⑥中村 明弥 (黒小)
⑥寺崎 結喜

僕が、北海道で食べておいしかった食べ物、ジンギスカンです。食べたことのない味でした。次に、おもしろかったことは、スノーモービルです。熊本県では体験できない雪の上を駆けぬける感じが気持ちよかったです。また家庭には灯油タンクがあることを知りました。いつかまた行きたいです。



⑥小林 美心
⑥笠松 なな (多小)

南幌で楽しかった事は、スノーモービルです。体験ではガンガンとばしてもらい、顔がいたかったです。南幌町で学んだことは、雪国での過ごし方です。みなで協力をしながら過ごすことの大切さを実感しました。



⑥竹山 和馬
⑥山田 吉心 (黒小)

僕が今回南幌町に行つて楽しかったのは、スノーシューと雪遊びです。民泊交流では、パーキューをしたり、オリンピックミュージアムでオリンピックの体験をしました。今回きょうな体験をさせてくださりありがとうございました。

Day 3



▲南幌小学校での交流

ペアの児童の教室と一緒に昼食をいただきました。交流事業に参加していない他の南幌小児童ともすぐに打ち解け、楽しいランチタイムとなりました。その後は、雪一面の南幌小グラウンドに出てレクリエーションを楽しみました。



▲スノーシュー体験

記録的な積雪にも負けず、訪問団児童はもちろん、南幌町児童もほとんど経験したことのないスノーシュー(かんじき)を履いて、冬の里山を探検しました。雪玉を作ることができないくらいサラサラの雪の中、冬の間眠っている植物たちや、鳥の鳴き声、動物の足跡などを観察し、季節と生きものとの関わりについて学ぶことができました。



▲スノーモービル体験

今シーズンは例年に比べて雪が2~3割少なかった南幌町。スノーモービル体験ができるか心配されましたが、数日前に多くの降雪があり、最高のシチュエーションの中でスノーモービル体験ができました。

Day 4



▲お別れ会

楽しかった交流事業もいよいよ最終日。お別れ会が行われ、多良木町児童を代表して新堀凧さん(黒小)が「再会できることを楽しみにし、これからも交流を続けたい」とお別れの言葉を述べました。お別れ会終了後は別れを惜しみながら、涙を流している児童やバスを追いかける児童の姿も。とても深い絆ができたのだと改めて交流事業の素晴らしさを目の当たりにした瞬間でした。



▲解団報告式

解団報告式では、井口訪問団長による報告と、矢立美織さん(久小)から「4日間で得た最高の思い出と友情は、一生の宝物です」と感想発表がありました。記録的降雪に見舞われましたが、病気やケガもなく、4日間の日程を無事に終え、抱えきれないほど沢山の思い出と北海道のお土産を両手いっぱいを持って多良木町へ帰ってきました。今年もまた北と南で新たな絆が生まれました。

令和7年度 公金の運用状況について

1月23日、役場委員会室にて公金管理検討委員会が開催されました。
委員会の中で、現在の公金運用状況について説明があり、安全かつ効率的な運用がされ、今後も情報を収集・分析し運用を図るよう意見がまとめられました。
現在の公金のうち基金の運用状況は、以下のとおりです。

令和7年12月31日現在の基金残高
47億4,558万5千円

基金保管状況(令和7年12月31日現在 金融資産別)

金融資産名	基金現在高(千円)	基金総額中の割合	年間利子(千円)
日本国債	1,593,370	33.6%	6,851
普通預金	352,215	7.4%	
定期預金	2,800,000	59.0%	
合計	4,745,585	100.0%	15,865

基金保管状況(令和7年12月31日現在 基金別)

基金名	運用現在高(千円)
財政調整基金	1,115,154
減債基金	726,926
町づくり推進事業基金	977,801
ふるさとづくり納税寄附基金	427,384
公共施設整備基金	1,003,586
森林環境譲与税基金	13,736
土地開発基金	66,981
奨学基金	37,422
産業振興基金	78,287
国民健康保険給付基金	178,238
久米財産区積立基金	25,031
介護保険給付基金	95,039
合計	4,745,585

問 会計室 ☎ 42-1253

○申告所得税および復興特別所得税・消費税および地方消費税の振替期日

申告所得税および復興特別所得税ならびに消費税および地方消費税(個人事業主)の納税は、金融機関の預貯金口座から引落としとなる「振替納税」がとても便利です。令和7年分の確定申告の振替納付日は、次のとおりです。「振替納税」を利用される方は、振替日の前日までに口座の残高をご確認ください。

税目	振替納税の振替日
申告所得税及び復興特別所得税	4月23日(木)
消費税及び地方消費税(個人事業主)	4月30日(木)

詳しくは、QRコードまたは国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp/>)をご覧ください。不明点は、国税相談専用ダイヤルをご利用ください。



問 国税相談専用ダイヤル ☎(0570)00-5901

広告

このページは実際の紙面のみの掲載とさせていただきます。

広告

このページは実際の紙面のみの掲載とさせていただきます。



⑥前田 千穂
⑥溝辺 明莉(黒小)

私が南幌町での体験で心に残っているのはスノーシューとスノーモービルです。スノーシューでは滅多に見れないシマエナガを見ることができてうれしかったです。スノーモービルでは顔や体に雪がたくさん当たりながら友達とたくさん走って楽しかったです。



⑥吉田 優菜
⑥新堀 凪(黒小)

私が南幌町交流学習で思い出に残ったことは雪遊びと夜みんなで笑いあったことです。雪合戦・スノーモービル体験・スノーシュー体験をしてみました。また、南幌交流団と就寝まで楽しくおしゃべりし笑いあったのは忘れられない思い出です。



⑥矢立 美織(久小)
⑥村上 蒼莉

私の一番の思い出は、民泊したご家庭と過ごした時間です。見渡す限りの銀世界の中でのいろいろな経験をさせていただきました。遠く離れた南幌町に大切な友達ができうれしいです。この四日間の思い出と感謝を忘れず頑張ります。



⑥辻野 彩樹
⑥吉田 柚花(黒小)

私は1月24日から27日の間南幌町へ行ってきました。南幌町は、雪が積もっていて、一面真っ白でした。私が特に印象に残っているのは、スノーモービル体験です。バナナボートに乗り速いスピードで顔に雪が当たって、冷たかったです。民泊家庭やかまくら、わかさぎつりが最高でした。たくさん思い出ができてよかったです。



⑥権頭 伊央(黒小)
⑥金井 琉唯

僕は南幌町に行って、民泊家庭での活動と南幌小での交流を楽しみました。札幌の札幌テレビ塔と大倉山のオリンピッククミュージアムに行きました。テレビ塔はとても高くびっくりしました。また、南幌小の人は初対面だけでも優しく接してくれました。とてもうれしかったです。



⑥紺野あかり
⑥西 春花(久小)

南幌に行って一番楽しかったことは、民泊家庭でスキーをしたり、エスコンフィールドに行ったりしたこと。北海道でしかできない体験を多くすることができました。そして、南幌町の方々のたくさんのおもてなしに、とても心に残りました。

年金相談会の日程

開催日・会場 令和8年4月1日(水)・15日(水)・5月13日(水)・27日(水)
多良木町多目的研修センター 1階管理人室

◆ 相談会スケジュール ◆

4 月							5 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1 多良木	2	3	4						1	2
5	6 人吉	7	8 錦	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
12	13 人吉	14	15 多良木	16	17	18	10	11	12	13 多良木	14	15	16
19	20 人吉	21	22 錦	23	24	25	17	18 人吉	19	20 錦	21	22	23
26	27 人吉	28	29	30			24 31	25 人吉	26	27 多良木	28	29	30

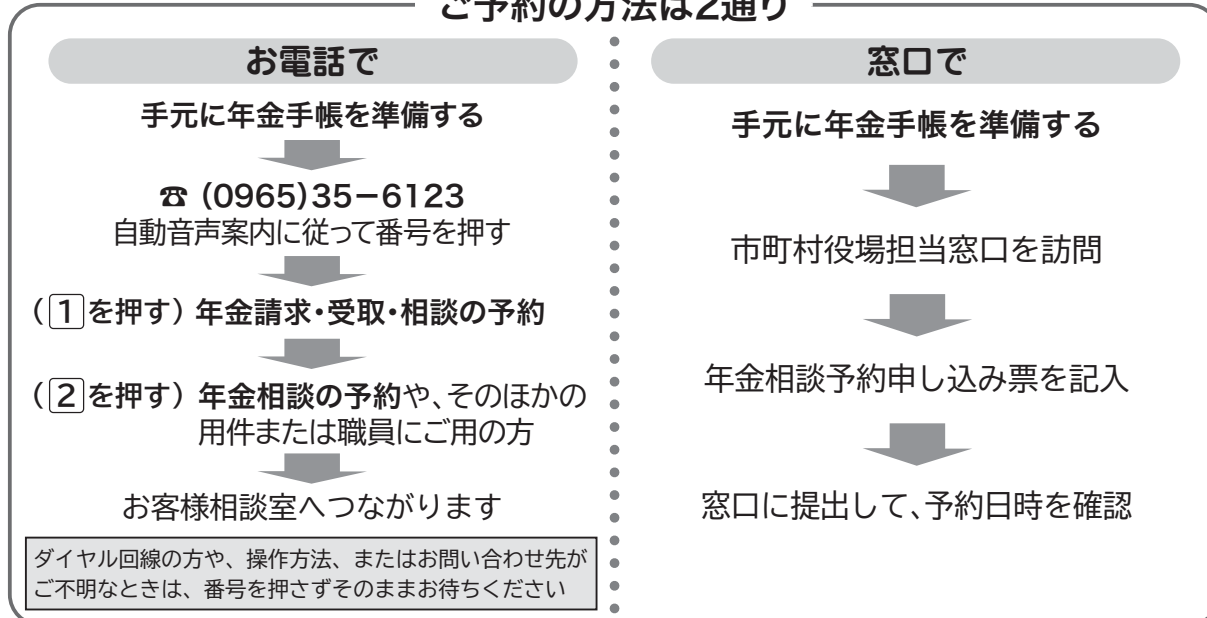
○人吉会場：人吉市役所1階相談室 ○錦会場：錦町社会福祉協議会(温泉センター)
※今後のスケジュールは、随時お知らせします。

予約について

電話受付時間 月曜日 8:30～19:00 ※祝日の場合は、火曜日
火～金曜日 8:30～17:15
第2土曜日 9:30～16:00
※年金相談会は完全予約制になっております。
※キャンセルされる場合は、必ずご連絡をお願いします。

予約先 日本年金機構八代年金事務所 お客様相談室 ☎(0965)35-6123

ご予約の方法は2通り



来訪相談の予約は、「予約受付専用電話」からも予約ができます。 ☎(0570)05-4890

予約相談の実施時間帯 月曜日 8:30～18:00 ※祝日の場合は、火曜日
火～金曜日 8:30～16:00
第2土曜日 9:30～15:00

※予約相談希望日の1ヶ月前から前日まで受付しています。
※ご連絡の際は、基礎年金番号の分かる年金手帳や年金証書をご準備ください。

問 八代年金事務所 ☎(0965)35-6123 多良木町役場 住民ほけん課 保険年金係 ☎42-1256

国保からの
お知らせ

防災無線は常に電源を入れておきましょう!

40歳になったら特定健診の対象です

特定健診とは、国の法律によって医療保険者（国保や社保）が40歳以上の加入者を対象に実施することが義務付けられた健診です。この健診は、心筋梗塞や脳梗塞、脳出血などの病気を引き起こす危険性が高い生活習慣病を早期発見し、専門職のサポートによって病気を未然に防ぐことを目的としています。

令和8年度の対象者

昭和27年4月1日～昭和62年3月31日生まれの方で多良木町国保に加入している方
※通院中の方も対象

健診の主な内容

 問診・診察 現在の健康状態や生活習慣を確認します。	 身体測定 身長、体重、腹囲を測定し、肥満度や内臓脂肪型肥満を調べます。	 尿検査 尿中の糖や蛋白の有無、腎臓の働きを調べます。
 血圧測定 高血圧かどうか調べます。	 血液検査 血液中の中性脂肪や悪玉コレステロール、善玉コレステロールの量、血糖値、貧血の有無などを調べます。	 眼底検査 動脈硬化や糖尿病性変化、眼疾患の有無や進行度を調べます。※1
 心電図検査 不整脈や心臓の異常を調べます。※2		※1 … 集団健診や個別健診では医師が必要と判断した方のみ対象 ※2 … 個別健診では医師が必要と判断した方のみ対象

4月14日から4月24日まで

多良木町保健センターで特定健診が受診できます!

上記期間中は、集団健診を実施しています。特定健診の他に、各種がん検診も一緒に受診することができます。申込みがまだの方はお電話または保健センター窓口にてお早めにお申し込みください。

問 住民ほけん課保険年金係 ☎42-1256

04 人権の重要課題としてみなさんはどんな課題があると思いますか？

「障がい者の人権」

障がい者の社会参加をはばむ障壁 が課題

共に生きるために・・・

障がい者を取り巻く問題については、「ノーマライゼーション」の考え方にに基づき、さまざまな取り組みが行われてきましたが、障がい者に対する誤解や偏見、理解のない行動など、いまだ多くの課題が存在しています。

障がいのある人が、ありのまま受け入れられ、不利益を受けることなく生活できる社会は、誰にとっても暮らしやすい社会であるはずで。

このような社会の実現のためには、障がいのある人が日常生活や社会生活で受けている制限や制約をなくするために必要な改善や変更（合理的配慮）を行ったり、障がいや障がい者のことを正しく理解し、日常的な触れ合いや交流を深めたりすることが大切です。

これらに対する取り組みは次のようなものがあります！

- ① 人格と個性が尊重される共生社会づくりに向けた啓発
- ② 障がい者虐待防止、成年後見制度などの普及
- ③ 特別支援教育の充実



※ノーマライゼーションとは
人はだれもが人間らしく生きる権利があり、障がい者も排除されることなく、他の人と同じように生活できることが当たり前であり、そうした社会こそが当たり前の社会であるとする考え方。

学校に登校することができない児童・生徒の皆さん

「やすらぎ教室」を毎日実施しています

町では、いろんな事情で学校に登校することができない児童生徒を対象に「やすらぎ教室」を実施しています。

「やすらぎ教室」では、子ども一人一人に応じた多様な支援を行い、安心して過ごすことのできる居場所づくりを心がけています。対応職員も教員免許資格を持っており、学校現場勤務経験のある職員が対応します。いつからでも利用できますので、希望者はぜひお問い合わせください。

- 【日時】 月曜日～金曜日（各学校の登校日に合わせて）
午後1時30分～午後2時30分（1時間程度）
- 【場所】 町中央公民館図書室
- 【料金】 無料



左から吉村先生、安藤先生

問 教育委員会 ☎ 42-1266

若者の夢の実現を応援

令和8年度 多良木町奨学金貸与奨学生を募集

町教育委員会では、将来有能な人材を育成することを目的として、向学心に富み、経済的な理由によって就学することが困難な者に対して学資を貸与する、奨学生の募集を次のとおり行います。

資 格

- ・3年以上多良木町に在住する方の子ども
- ※「独立行政法人日本学生支援機構」、「熊本県育英資金」、「社会福祉協議会教育支援資金」その他公私の団体や個人からの奨学金、またはこれに類する金品の交付を受けている者は除く（併給不可）。

対 象 者

- ・高等学校、短期大学、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、農業大学校に在学中の方
- ・その他上記の学校に類似した学校に在学中の方

奨学金の額

- ・大学4年課程および同等の学校 月額 40,000円
- ・短期大学および同等の学校 月額 30,000円
- ・高等学校および同等の学校 月額 10,000円
- ※他団体の奨学金との併給はできません。

貸与期間

令和8年4月分から奨学生が在学する学校の正規の修業期間

返還方法

月賦による返還（卒業月の1年後から貸与期間の2倍の期間内）または一括返還

申込方法

奨学生の志願者は、出身学校長（学長）の推薦を受け、連帯保証人と連署のうえ、町教育委員会に申請してください。

必要書類

- ① 奨学生願書 ② 出身学校長（学長）の推薦書 ③ 家庭状況調査書
- ④ 世帯員の課税台帳記載事項証明書（令和7年の所得が明記してあるもの）
- ※令和8年6月1日（月）より税務課にて申請できます。

申込みは町教育委員会にある用紙か、町ホームページ掲載の用紙をご利用ください。

申込期限

令和8年6月4日（木） ※期限厳守

決定通知

6月中に選考委員会を開催し、その後教育委員会会議に諮ったあと、選考の結果を通知します。



問・申 町教育委員会(生涯学習課学校教育係) ☎ 42-1266

ワンストップ就労相談窓口・ジョブカフェ（無料）

人吉球磨地域の人材確保・マッチングのため、ジョブカフェ・球磨ランチは事業所・求職者の方々の支援をしています。また、出張相談会も行っていますので、どなたでもどこの会場でもお気軽にご相談ください。

- 対象者 事業所、求職者本人、家族、学校の先生
- 開所時間 月曜日～金曜日 午前10時～午後5時 ※祝日を除く(事前予約制)
- 住所 〒868-8503 人吉市西間下町86-1 球磨地域振興局3階



出張相談会日程

日にち	時間	場所
3月23日	午後1時15分～午後3時	ハローワーク球磨 会議室(面接セミナー)
3月25日	午前10時～正午	あさぎり町ポッポ館 2階和洋室
3月26日	午前10時～正午	多良木町多目的研修センター
4月8日	午前10時～正午	湯前町コミュニティ

■問合せ先 ジョブカフェ・球磨ランチ ☎22-0555 産業振興課商工業振興係 ☎42-1252

乳幼児から高齢者まで人の一生を支える歯を保つことは全身の健康を保つことに繋がります。

▽問合せ先
☎(096) 333-2666
☎22-1107

▽問合せ先
☎(096) 333-2666
☎22-1107

《県からのお知らせ》

■熊本県男女共同参画相談室らいつい
男女共同参画相談室らいついは、性別に捉われない自由な生き方の選択と人権を尊重した総合相談窓口です。生きづらさを抱えている方、人間関係や暴力に悩む方などのあらゆる相談をお受けします。まずは、お電話ください。

▽問合せ先 住民ほけん課保健衛生係
☎42-1100

《町からのお知らせ》

■免田リサイクルステーションの閉鎖
免田リサイクルステーションは、3月末の施設閉鎖に伴い、3月25日をもって資源物の受入れを終了します。3月26日以降は、「人吉球磨クリーンプラザ」へ搬入いただきますようお願いいたします。

▽問合せ先 住居ほけん課保健衛生係
☎42-1100



地域の医療を守るために

かかりつけ医を持って早めに受診しましょう

休日在宅当番医と小児科休日在宅当番医

人吉・球磨の10市町村では、人吉市医師会と球磨郡医師会などの協力により、「休日在宅当番医制運営事業」と「小児科休日在宅当番医制運営事業」を実施しています。これは、休日における地域住民の救急医療を確保することを目的として、必ずどこかの医療機関を開設していただいているものです。

【開設時間】 午前9時～午後5時

【医療機関の情報】 広報たらぎまたは町のホームページへ記載されています。

※急な変更などがありますので、受診時は事前に連絡して受診することをおすすめします。

令和8年度から休日当番の医療機関は

- 人吉市1 医療機関
- 球磨郡1 医療機関
- 小児科1 医療機関 が開設されます。

※休日歯科診療：ゴールデンウィークと年末年始は、歯科医院が郡・市1 医療機関ずつ開設予定です。

医療情報ネットのご案内（公的検索システム）

「多言語翻訳」「音声読み上げ」機能に対応しているほか、休日夜間対応医療機関などの検索も可能です。全国どこからでも、どんなときでも、かかりたい医療機関・薬局が見つかります。

※「医療情報ネット」は、パソコンやスマートフォンで、全国の医療機関・薬局について検索・情報収集ができるサービスです。

詳しくは、「医療情報ネット」で **検索**。



医療情報ネットのQRコード

「#8000」熊本県子ども医療電話相談

お子さま（おおむね中学生まで）の急な病気への対処や応急処置などを相談できる窓口です。

ダイヤル回線・IP電話・光電話の場合

☎(096)364-9999

お子さまの急な発熱、嘔吐、下痢、腹痛などでわからないことがあります。

そんな時にお電話いただければ、経験豊かな看護師がアドバイスします。

熊本県・熊本県医師会・熊本市医師会・熊本県看護協会・熊本県小児科医会

熊本県子ども医療電話相談

相談員 看護師

相談時間
平日：19時～翌朝8時まで
土曜日：15時～翌朝8時まで
日祝日：8時～翌朝8時まで

※毎日23時～翌朝8時まで、土曜日15時～19時まで、日祝日8時～19時までは、コールセンター（県外）で相談に応じます。

県内統一番号 **#8000**
またはダイヤル回線電話、IP電話、光電話から ☎096-364-9999

※但し、ダイヤル回線、IP電話、光電話からの使用不可
携帯電話への番号登録をおすすめします

©2010熊本県くまモン

▽問合せ先 病害虫防除所
☎(096) 248-6490

▽問合せ先
☎(096) 343-8020

▽問合せ先
☎(096) 343-8020

■サツマイモ基腐病について



サツマイモ基腐病は、平成30年度に国内で初めて確認され、令和2年10月以降、熊本県内でも発生しています。この病気にサツマイモが感染すると、地表部から茎の変色や、いもの腐敗などが起き、ひどい場合は株が枯死します。

これからサツマイモは定植時期を迎えます。この病気を防ぐために、健全な種いも・苗を登録薬剤へ浸漬消毒して使用するとともに、ほ場の土壌消毒と植え付け前の排水対策等を徹底しましょう。万が一発生した場合、病気が広がる前に発病した株をほ場外で適切に処分し、加えて、ほ場内の発生箇所登録薬剤を散布しましょう。

《その他のお知らせ》

■人吉球磨クリーンプラザのごみ処理手数料を改定
▽改定料金
(現行) 3月31日(火)まで
10キあたり 100円
(改定後) 4月1日(水)から
10キあたり 150円

※10キ未満の搬入ごみについては、10キとして計算します。

※家庭から持ち込まれる資源ごみは無料です。

▽開場時間 毎週日曜日～金曜日
午前8時30分～午後5時まで

▽休場日 土曜日、祝日、振替休日

▽問合せ先
人吉球磨広域行政組合
人吉球磨クリーンプラザ
☎22-1414

■人吉球磨（圏域）手話奉仕員養成講座のご案内
聴覚障がい者のコミュニケーション支援を行う手話通訳者の養成講座です。

▽期日
【入門課程】
4月8日～8月26日
毎週水曜日（全20回）
【基礎課程】
9月16日～令和9年3月17日

問 保健センター ☎42-1100

4月 暮らしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
ストックヤード開場日 ●えびす広場 ■中山運動公園 ★黒肥地公民館 ▲榎木地区 【開場時間】(平 日) 午前9時～正午 (土・日) 午前6時30分～正午			1	2 ■ 6M健診 (R7.9月生) 3M健診 (R7.12月生)	3 ★	4 ●
5 ■★	6	7 ● マイナンバー夜間開庁日 図書室休館日	8 年金相談会(要予約)	9	10	11 ■★
12 ●	13 母子手帳交付(要予約) 育児相談(要予約)	14 マイナンバー夜間開庁日 図書室休館日	15 年金相談会(要予約)	16 ■	17	18 ●
19 ■★ 集団健診	20	21 ● マイナンバー夜間開庁日 図書室休館日	22	23	24	25 ●
26 ■★	27 母子手帳交付(要予約) 育児相談(要予約)	28 4歳児健診 (R3.9～10月生) 1歳児健診(R7.3～4月生) マイナンバー夜間開庁日 図書室休館日	29 昭和の日 図書室休館日	30 ■ 母子手帳交付 (午前9時30分～午前11時) ※受付 午前9時15分～ 育児相談 (午後1時～午後3時)		

休日在宅医・当番薬局

■診療時間は、午前9時から午後5時までです。
■当番医の変更などがありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

期日	休日在宅医 (4月分)	電話	休日当番薬局 (4月分)	
5日(日)	はやしクリニック (多良木町)	42-2132	くろひじ薬局	☎ 35-6663
	願成寺ごんどう医院 (人吉市)	22-4700	うさぎ薬局人吉店	☎ 32-9621
	公立多良木病院小児科 (多良木町)	42-2560	山口薬局	☎ 42-2123
12日(日)	小川整形外科医院 (錦町)	38-3455	エスマイル多良木いご店	☎ 42-6888
	球磨病院 (人吉市)	22-3121	あおい調剤薬局	☎ 32-7677
	人吉医療センター小児科 (人吉市)	22-2191	さくら調剤薬局医療センター前店	☎ 32-9657
19日(日)	仁田畑クリニック (多良木町)	42-1123	ひご薬局多良木店	☎ 49-1011
	河野産婦人科医院 (人吉市)	24-3838	うさぎ薬局人吉店	☎ 32-9621
	やまむら小児科・内科 (あさぎり町)	45-0005	エスエス堂きりりん本町薬局	☎ 45-6330
26日(日)	増田耳鼻咽喉科クリニック (あさぎり町)	45-8001	清風薬局サンロード免田店	☎ 49-9600
	小林脳神経外科 (人吉市)	24-8331	ひまわり薬局	☎ 22-1023
	増田クリニック小児科 (人吉市)	22-3570	五日町薬局	☎ 23-6228
29日(水)	脳神経外科小林クリニック (錦町)	38-5670	百太郎薬局	☎ 28-8123
	球磨村診療所 (球磨村)	32-0377	高階誠心堂薬局本店	☎ 22-4633
	しらく内科クリニック (人吉市)	25-1550	たんぼぼ薬局	☎ 23-6170
	たかはし小児科内科医院 (人吉市)	24-2222		

※当番薬局は都合により変更になる時があります。

■公共料金 (3月分) の納入について

税目および使用料	担当課 (電話番号)	納期限	口座振替日
後期高齢者医療保険料 9期	住民ほけん課 ☎42-1256	3月31日(火)	3月25日(水)
住宅使用料	建設課 ☎42-1259		
上・下水道使用料		3月25日(水)	
下水道分担金 4期			

毎週水曜日(全25回)
※基礎課程は入門課程を修了した方に限りです
▽講習時間 午後7時～午後9時
▽場所 人吉カルチャーパレス2階第2会議室
▽受講資格 高等学校卒業以上の学力を有する方で、手話通訳活動が可能な方
※令和9年3月高等学校卒業見込みの方を含みます。
▽受講料 テキスト代等 8590円(予定)
▽申込期間 4月8日～4月30日
▽問合せ先 (一財)熊本県ろう者福祉協会 ☎096-383-5587

■第43期「熊本のちの電話」電話相談員養成講座受講生を募集
「熊本のちの電話」では、孤独や悲しみ、辛い思いを抱いた方の相談を24時間受けています。
令和8年度のボランティア電話相談員養成講座の受講生を募集します。講座では、カウンセリングの基礎や電話対応を学びます。
▽時間 毎週火曜日 午後6時30分～午後8時30分
▽会場 熊本YMCA本館
▽費用 【前期】10000円

【後期】12000円
▽期間 5月12日～9月15日
【前期】5月12日～9月15日
【後期】9月29日～令和9年3月16日
▽年齢 20歳以上70歳以下
▽定員 先着40名
※報酬はありません。
▽募集期間 3月5日(木)～4月22日(水)
▽申込・問合せ先 熊本のちの電話事務局 ☎(096)354-4343

■第38回熊本県さわやか囲碁・将棋大会参加者の募集
高齢者の相互交流と生きがいづくりの推進を目的として開催します。
▽開催日時 【囲碁の部】5月30日(土) 午前9時～午後5時
【将棋の部】5月31日(日) 午前9時～午後5時
▽会場 熊本県総合福祉センター
▽募集定員 囲碁140人、将棋70人
▽参加資格 県内在住、60歳以上のアマチュア
▽募集期間 4月17日(金)まで
▽参加費 1200円
▽問合せ先 (一財)熊本さわやか長寿財団 ☎(096)354-3038

Recommended Books
本のおすすめ
多良木町中央公民館図書室 ☎0966-42-1263
予約・リクエスト可
Love Books

『小さな花束の本』
小野木彩香 [793頁]
初心者でも簡単にできる「小さな花束」の作り方。小さいのでお気に入りの食器やピンなどが使え、狭いスペースでもおしゃれに飾ることができます。ちょっとしたお礼や贈り物にも大活躍。プレゼントに添えて渡すのもステキです。生花の扱い方やラッピングもじっくり学べる1冊。

『宿根草でつくる自分好みの庭』
天野麻里絵 監修 [629頁]
宿根草を中心に、120種以上の植物の特徴と役割を掲載。それぞれの役割をふまえて植物を組み合わせ、自分好みの庭を作ります。これまでも好きな植物を庭に植えてきたけれど、なんとなく見栄えがイマイチ…と感じている方におすすめです。

『物語のある花図鑑』
杉原梨江子 文 板垣夏樹 絵 [627頁]
学名や原産地など、花のデータをきちんと記載した図鑑でありながら、花にまつわる物語を幻想的で美しいイラストとともに楽しめる本書。ギリシャ神話や日本の古典文学、キリスト教や仏教で神聖とされる花など、国や時代を超えて語り継がれてきた77の物語。花に託された意味が心に響きます。

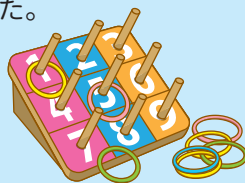
『桜の木の見える場所』
パオラ・ペレットティ [973頁]
9歳のマファルダは、だんだんと視力が失われていくスターガルト病と診断される。大好きな桜の木への歩数を数え、視力を確認するマファルダ。学校用務員のエステッラに励まされ、やっていきたいことのリストを作り始めるが——作者の実体験をもとに綴られる、愛情に溢れた児童文学。

交通事故発生状況			12月末現在(対前年比)	1月末現在(対前年比)	人口の動き			12月1日現在	1月1日現在
件数	熊本県内		2,947 (+2)	283 (+15)	人口		8,133人	8,114人	
	多良木署管内		10 (-5)	1 (0)	男性		3,816人	3,806人	
	多良木町内		4 (+2)	0 (0)	女性		4,317人	4,308人	
死者数	熊本県内		41 (-14)	7 (+6)	出生		2人	3人	
	多良木署管内		0 (0)	0 (0)	死亡		9人	17人	
	多良木町内		0 (0)	0 (0)	転入		13人	7人	
傷者数	熊本県内		3,601 (-28)	272 (0)	転出		9人	12人	
	多良木署管内		12 (-12)	1 (0)	世帯数		3,576世帯	3,569世帯	
	多良木町内		4 (+1)	0 (0)					

第10回 ワナゲ大会

高齢者の健康づくりと老人クラブ会員の親睦をはかるため、社協・老連共催のワナゲ大会が交流館石倉で開催されました。

大会当日は、多良木町公式ワナゲ協会の運営協力を得て老人クラブ会員約140人が参加。競技は個人戦で日本ワナゲ協会競技規則に則り1人が1ゲーム9投し、5ゲームの合計点数を競いました。



また、競技終了後には多良木警察署より交通安全・防犯の講話なども行われました。

成績は次のとおりです。

- 優勝 井上 義徳さん (久米5区) 780点
- 準優勝 桑原 義郎さん (黒肥地10区) 548点
- 3位 源嶋 勝さん (黒肥地3区) 452点



ボランティア連絡協議会研修会

たらぎボラ連では、上球磨地域包括支援センターの石井絵理子氏を講師に迎えて「地域包括ケア～住みなれた地域でいつまでも自分らしく生活するために～」という演題で研修会を開催されました。

研修会では地域包括支援センターのしくみについて、高齢者のみなさんが住みなれたまちで安心して暮らしていけるように、介護、福祉、健康、医療など、さまざまな面から高齢者やその家族を支え、本人や家族、地域住民、ケアマネジャーなどから受けたいろいろな相談ごとを、適切な機関と連携して解決に努める機関だという説明がありました。

その後に介護や福祉、医療などに関することや、どこに相談したらよいかわからない心配事や悩みが相談できる総合相談や体力の低下、日常生活に支援が必要と感じる人を対象とする介護予防ケアマネジメント、高齢者の基本的な権利を守り、尊重しその実現を支援する権利擁護などの具体的な地域包括支援センターの役割を学ばれました。

ボランティアポイント交換の期限が迫っています



ボランティアセンターにご登録をいただいている皆さま、ボランティアポイントへの交換を原則3月31日(火)で締め切らせていただきます。スタンプ1個からポイント交換できますので、登録者の皆さまはお早めにボランティアセンターで手続きをお願いします。

次の方々から社会福祉のためにとご寄附をいただきました。皆さまの温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(敬称略、受付順)

善意の灯

- 瀬戸山 保 (故 ラン子) 黒7区
- 中村美重子 (故 邦昭) 黒5区
- 黒木 亮平 (故 雷) 黒8区
- 埜 めぐみ (故 甲斐ケサ子) 黒8区
- 高森 則旭 (故 政春) 多8区の1
- 前田サヨ子 (故 吉田二三四) 多10区の1
- 田中 敦子 (故 勝) 多9区の2
- 多田すず代 (故 博利) 多6区の二
- 多田 健一 (故 マシエ) 久5区

